

Connect

No. 9

岡垣町長表敬訪問



10日、岡垣町役場にて表敬訪問させていただき、11月に行われる地域開発委員会の事業である「波津シーサイドフォトサイクリング」について地域開発委員長の三宮 颯人君が説明を行いました。ここ数年間、岡垣エリアで事業を行うことがなかったなかで、岡垣町PR課に協力していただき岡垣の魅力をも再認識し体感する事業となることを門司町長にお話しさせていただきました。

岡垣町長対談

表敬訪問に伴いお時間を頂戴し岡垣とJC活動について少し対談させていただきました。



岡垣町と四つの課題

辻理事長（以下 辻 敬称略） 今日是对談という機会を設けていただきありがとうございます。ひびき青年会議所、今年度理事長を務めさせていただいています、辻聖です。

門司町長（以下 門司 敬称略） 岡垣町の町長を勤めています、門司晋（もんじすすむ）です。

辻 よろしくお願ひします。

門司 よろしくお願ひします。

辻 早速ですが、今年度、私が掲げている「For the future~今と未来をつなぐ~」というスローガンのもと、明るい豊かな社会を創造していくというのが目的としてあるのですが、町長が考える「明るい豊かな社会」とはどういったもののでしょうか。

門司 明るい豊かな社会ですか？ 難しい質問ですね（笑）

辻 すみません、少しJCを絡めた質問をさせていただきました。

門司 まあでも、率直に申し上げますと、なかなかそれに向けての町づくりというのも難しい課題だと思いますね。一番の町づくりの基本となるのは、その町に住む人の数というのが重要となるのですが、これから人口減少していく中で難しい課題となっております。その中でこの岡垣町に住んで良かった、住んでみたいと思ってもらうのが一番の目標で課題は多いですね。

辻 岡垣町としては、人口減少をふまえた前提としてどうやっていくかということですね。

門司 そうですね。これから国の少子化対策がポイントで出生率が上がったとしても国の人口が減るのは間違いないことですし、その中で明るい豊かな社会の実現というのは課題が沢山あります。

辻 その中でも岡垣町は大東建託の福岡県で住み続けたいランキング一位になっていてそういった効果というのものもあるのでしょうか。

門司 そうですね。鹿児島本線の博多～小倉の間で住む土地が抑えて購入できるのが岡垣町なんです。全国の移住センターなどで福岡県に移住を考えている人の一番の基準は仕事なんです。岡垣町はトヨタなどの大手企業や工業団地なども近く、自然や海も近く、似た条件の糸島市や福津市よりも土地を抑えて購入でき海や山といった自然も感じられるのが魅力の一つだと思います。現に東京の移住センターにある波津の風景の写真を見て岡垣に興味をもつ人も少なくないですね。

辻 私もJC活動をしていて、この岡垣町を含めた中間市、芦屋町、水巻町、遠賀町を活動エリアとして感じますが、一つ一つがポテンシャルを秘めていて合わされば福岡県でも一、二を争う地域だと思います。

門司 そうですね。今現状でも1市4町は協力しているのですが、どうしても観光面では自治体同士で競争しあうという部分があり、競争しあうメリットがある反面、近い中で似たイベントや施設があつたりとポテンシャルを秘めているのに発揮できてない現状ですね。しかし、図書館の本の共同貸し出しなど徐々に自治体が協力していくことが増えている中で岡垣町だけでなく自治体が協力して高めていき団結していくことで明るい豊かな社会を実現していくとおもいますね。

子供たちの未来にむけて

辻 ひびき青年会議所では、地域開発と青少年育成の二つの事業がメインとなっています。今年、青少年事業として夜須高原で4～6年生、50人を対象に宿泊事業をさせていただくのですが、この事業をする背景に、今、ニュースなどでも取り上げられている子供たちの非認知能力が足りないということがあり、この宿泊事業で様々な経験と体感をして自己肯定感を育み夢を抱いてもらうというのが目的にあります。そんな中で子供たちの教育や子供たちの未来にむけての岡垣町の考えを聞かせていただきたいです。

門司 岡垣町の考えですか。教育面に関しては教育委員会がされるので中々できない部分はあるのですが、岡垣町には小学校が5校あり6年生のクラスが全部で11クラスあるんですよ。毎年、授業に参加し、給食と一緒に食べるんですが私はその中であまり悲観的な印象はなく元気がとてもよく、男女区別なくとても仲が良いんですよ。私は見ていく中ではそんなに悪くはないなとおもいますね。

辻 ホームページ拝見しました。

門司 教育面で私どもが進めているのが英語力ですね。国語の林先生で有名な東進ハイスクールで英語を教えている安河内先生が岡垣町出身で安河内先生に小、中学校の英語を監修していただいている、今までの「読む」「書く」だけでなく大学の入試でも増えている、「聞く」「話す」ということに取り組んでいて、特に「話す」というのに力をいれています。中学校の授業を見ると日本語を話す時間は5%もないぐらい英語でやりとりしてますね。私は英語が余り喋れないんで聞いてても解らないですけどね（笑）

そういったのを見れば私は今の子供たちは、自己肯定感がないとは感じないですね。全国平均ではそうかもしれないですが、岡垣町だけ見れば自然もあり体験もでき、給食など一緒に食べたりと子供たちも様々な体験できていますね。子供たちと一緒に給食を食べていると沢山質問があるんですけど必ず給与の質問がでるんですよ。（笑）

辻 僕も気になりますね（笑）

門司 我々の給料はホームページに載ってますよって必ず言いますね（笑）

辻 子供たちは町長になってみたいと思っているんでしょうかね？

門司 それはないですよ。今、公務員は人気がない職業ですからね。昔は400人ぐらい受験にきていて倍率も高かったですが今は4分の1いかないですからね。教員なども減ってきていますね。自己肯定感につながるかは別ですが近年では人を敬うというのが薄れてきていると感じますね。

辻 そうですね。政治家でもそういった意味では薄れてきていますね。ニュースで見る一部の人たちだけ目立ち、頑張っている人たちも沢山いるのに悪いことが目立ち、イジメも増える中非認知能力や自己肯定感も薄れていくかもしれませんね。

岡垣町の魅力と今後の課題

辻 11月に地域開発事業を岡垣町でさせていただくのですが、私がひびき青年会議所に入会してから初めて岡垣町で事業をします。町長が考える岡垣町の魅力、そして課題を教えていただければと思います。

門司 魅力でいうと自然なんですけど、それはどの地域もあってその中でも岡垣町は海老津駅を降りてすぐに居住地があり、それから役場までが居住エリアとなりすぐ近くに自然が広がる、そこが一番の魅力だとおもいますね。もっと近い話をすれば海老津駅で電車を降りればすぐにホテルが見れる。それも魅力の一つですし、大きく見れば居住エリアから495号沿いから波津にかけてお店も増えて海が近いのも一つですね。

辻 そうですね。岡垣町は地域独自のお店も多いイメージがありますね。

門司 ぶどうの樹や八幡屋などリニューアルもしまして、ジャグジーから見える海はいいですよ。だけど、この前包括連携協定を結んでいる福岡女学院大学に講演に行ったのですが、全然岡垣町のことを知らなくて、場所すらも知らない方もいましたね。逆にまだこれから沢山の方に認知していただけるキャパがあるんだなと思いましたね。糸島は皆、知っているけど、岡垣町は知らない人が多かったですね。

辻 糸島は全国的にも認知度が高いですもんね。

門司 今はPRする方法も大事だと思いますね。PR課を作ったのもそういった事があります。もっと考えていかないといけないと感じましたね。

辻 やっぱり人ですかね？やる気に満ちた人材がPRしていけば広がっていくと思います。

門司 しかし岡垣町でこういった事業をするのはありがたいですね。

辻 こちらこそありがとうございます。頑張って参加者を集めます。

地域に必要とされる人財

辻 最後に質問させていただきます。青年会議所とは地域に必要とされる人財を育成する団体なんですけど、40歳を過ぎて議員を目指したり各種団体に入ったりする人もいるのですが、町長が考える地域に必要な人材とはこういった人なのかひびき青年会議所メンバーに伝えたいなと思ひまして。

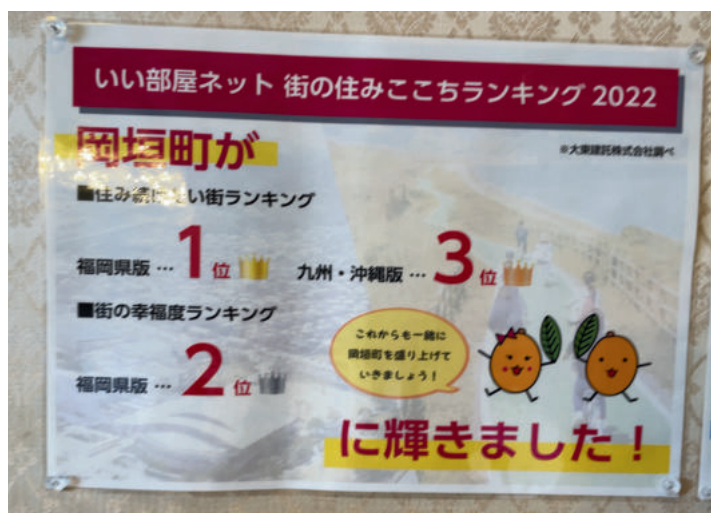
門司 岡垣町でいえば岡垣styleさんもそうですが、今シーサイドプロジェクトとって海近辺でコンサートをやったりと前までは行政がおこなっていた事をこういった方たちがすることが増えてきました。岡垣町は提案公募型事業というのを作っているいるのですがそれに応募してやるかたも増えました。だから是非とも若い方が自らやってみるというのを希望しています。

辻 ひびき青年会議所でもメンバーに岡垣町出身が一人だけしかおらず、議員の方も岡垣町だけいないという現状です。やはり若い人が中心となって変えていくのが必要ですかね。

門司 やはり若い人材だけだとそうはいかず、均等を保つのも大事と思いますね。どうしても議員の活動にも執行権と議決権とあり、難しい部分もあるので卒業してからも是非そういう方たちがこういう場に出てきていただければいいと思いますね。

辻 その旨をメンバーに伝えておきます。今日はこのような時間を設けていただきありがとうございました。

門司 こちらこそありがとうございました。



8月度例会・臨時総会

10日に遠賀中央公民館にて、8月度例会・臨時総会がおこなわれました。



臨時総会にて議決された議題としまして、
第1号議案 会員資格規程変更の件

第2号議案 2024年度理事長候補者選任の件、選考委員会により**盛田 総平君が2024年度の理事長候補者**として選任され、全会一致により可決されました。

第3号議案 2024年度役員選任の件、選考委員会により別紙（2024年度役員候補者一覧）に記載の候補者が**2024年度の理事役員候補者**として選任されました。



2024年度役員選任の件

理事長	盛田 総平
副理事長	井上 佳亮
副理事長	川口 靖志
副理事長	竹内 和久
専務理事	原 直人
財務担当常任理事	大庭 崇亨
常任理事	早田 幸平
常任理事	藤森 宏明
常任理事	山本 祥平
理事	豊岡 五十鈴 三宮颯人
	萩原 優典 松井 康
	山本 凌士

理事予定者14名

直前理事長	辻 聖
監事	今住 一童
監事	河合 祐一
監事	行正 祐太郎

2024年度の理事長予定者



盛田 総平君

2020年 入会
2022年 会員拡大委員会委員長
2023年 室長

日本青年会議所 組織グループ
JC教育推進委員会 総括幹事

盛田工業（株）取締役

九州コンファレンスin熊本



19~20日にかけて九州コンファレンスに参加してきました。
メインフォーラムでは地域の魅力をどう発信するかなど堀江貴文による講演
がおこなわれました。大懇親会では九州各地からとても多くのメンバーが集
まっていました。
式典では来年の開催場所が発表されました。鹿児島島の霧島に来年も多くのメ
ンバーと集まって行きたいものです。

出向者報告



8月26、27日は今住直前委員長、盛田総括幹事が出向しているJC教育推進委員会の委員会を佐賀で開催されました。

また、委員会時にJCプログラムのpurposeのプログラムを開催、トレトレの開催致しました。この際に私達、教育推進委員会、小幹事がpurposeのローカルトレーナーへと認定されました。私達の委員会は全国各地にJCプログラムを開催する事とヘッドトレーナーを輩出する事が担いとなっておりますのでまだまだこれからもヘッドトレーナーを増やし全国的にJCプログラムを広げていきたいと思ひます。

日本青年会議所組織グループ全体会議が福井県の勝山市で行われ、組織グループJC教育推進委員会の今住委員長、盛田総括幹事、JC未来創造会議の行正副議長が参加しました。エクスカーションで恐竜博物館の見学を行い、会議では4時間を越える議案の協議が行われたそうです。次回は9月に大阪、10月はひびきの地で行われます。



9月度スケジュール

- 2日 ……青少年事業 保護者説明会
- 5日 ……常任理事会
- 7日 ……青少年事業 全体会議
- 8日 ……アカデミー第4回全体委員会
- 11日 ……シニア合同例会
- 14日 ……第1エリア会議IN北九州
- 15日 ……予算・議案会議
- 17日 ……J C I 飯塚美夜古50周年記念
- 23日 ……第4回アカデミー事業
- 23~24日 ……青少年事業
- 25日 ……理事会
- 26日 ……会員会議所
- 30日 ……FUKUOKAコンファレンス

- 10月
- 5日 ……常任理事会
- 6~8日 ……全国大会 東京
- 10日 ……10月度例会



一言メモ JCゴング・点鐘

例会前、例会後に理事長が点鐘するゴング。この意味をご存じでしょうか？ゴングの点鐘は、ただ「始まり」と「終わり」を意味するものではなく、スポンサーLOMへの敬意を意味するとされています。ゴングは、日本で最初に創立された東京青年会議所から、各地の青年会議所に贈られました。それが繰り返され、各地の青年会議所に広まったのです。ゴングを点鐘するのは、認証番号1番の東京青年会議所への敬意を表しているのです。

ちなみにひびき青年会議所のスポンサーJCは直方青年会議所で、そのスポンサーJCは福岡青年会議所、そのスポンサーJCは宮崎青年会議所となります。